

春普通簿20回目の甲子園出場を決め、仲間と喜びを分かち合った八学光星ナイン  
11月24日、弘前市はるか夢球場



## 第101回全国高校野球選手権大会

## 光星戦力分析

### 個人成績

背番号	選手	学年	打数	安打	打率	打点	長打	三塁打	盗塁	三振	
①	山田 怜卓	3	2	1	.500	2	0	0	1	0	0
②	太山 皓仁	3	14	3	.214	4	1	0	1	2	4
③	近藤 遼一	3	24	14	.583	20	6	0	3	0	3
④	伊藤 大将	3	19	4	.210	4	0	0	4	2	5
⑤	下山 昂大	3	15	5	.333	5	1	0	0	2	5
⑥	武岡 龍世	3	17	10	.588	8	0	0	6	3	7
⑦	大江 拓輝	3	18	9	.500	4	1	0	4	2	4
⑧	鳥袋 翔斗	3	19	8	.421	2	0	0	1	3	5
⑨	原 瑞都	3	17	8	.470	10	5	1	2	6	0
⑩	横山海夏風	3	4	1	.250	0	0	0	0	1	0
⑪	渡邊 太楼	3	2	0	.000	0	0	0	0	1	0
⑫	小林 瀧太	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
⑬	丸山 雄哉	3	2	0	.000	0	0	0	0	0	1
⑭	大野 康磨	3	0	0	.000	0	0	0	0	0	1
⑮	道江 勇斗	3	1	1	1.000	1	0	0	1	0	0
⑯	後藤 文海	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
⑰	川上 亘輝	3	1	1	1.000	4	1	0	0	0	0
⑱	澤波 大和	3	9	3	.333	3	0	0	0	2	0

### 投手成績

投手	試合	投球回数	打者	被安打	奪三振	与四死球	失点	自責点
後藤 文海	1	1	3	0	2	0	0	0
下山 昂大	3	10%	42	10	7	2	5	4
山田 怜卓	4	7%	31	7	8	3	0	0
横山海夏風	4	15	58	8	13	6	3	3
渡邊 太楼	3	7	25	5	5	1	1	1

### 青森大会のチーム成績

試合数	6
打数	167
安打	71
防御率	1.75
打率	.425
本塁打	15
三塁打	1
二塁打	23
得点	72
打点	69
四死球	44
犠打	18
犠盗	3
失策	2
失点	9
残塁	45
併殺	4

### 青森大会勝ち上がり

▷1回戦(八戸長根)	
八学光星	3 4 1 9 5   22
大	0 0 0 0 0   0
(5回コールド)	
▷2回戦(八戸長根)	
板	0 0 0 0 0   0
八学光星	7 3 5 0 0   15
(5回コールド)	
▷3回戦(青森市営)	
青森山田	1 0 0 0 0 0 0 0   1
八学光星	2 0 1 0 0 0 0 1   4
▷準々決勝(弘前市はるか夢)	
三沢商	0 0 0 0 0   0
八学光星	0 0 3 1 7   11
(5回コールド)	
▷準決勝(弘前市はるか夢)	
青森商	0 0 0 1 0 2 0 1   4
八学光星	0 0 0 1 3 0 0 4   8
▷決勝(弘前市はるか夢)	
八学光星	8 1 0 0 0 1 0 2 0   12
弘学聖愛	0 0 0 1 2 1 0 0 0   4

青森大会6試合中、決勝を含む4試合で桁得点と圧倒的な攻撃力を見せた。本塁打も15本と一発で試合の流れを引き寄せる長打力も十分。投手陣を中心に守りも堅く、失策はわずか2。隙のない試合運びも光った。打率は3番近藤遼一が6本、4番原瑞都が5本の本塁打をマーク。5番大江拓輝も打率5割を超え、破壊力満点の中軸が攻撃をけん引する。準決勝、決勝とリードオフマンを務めたプロ注目武岡龍世は高い出塁率を誇る。機動力も備え、同じく俊足の2番の鳥袋翔斗と共にさまざまなパターンで好機を拡大し、中軸につなげる。

下位の下山昂大 太山

## 打率4割超、長打力も十分

皓仁も青森大会で本塁打を放っており、打線には切れ目がなく、青森大会でのチーム打率は4割超。序盤は上位を務めていた伊藤大将も長打力を備え、甲子園では活躍を期待した。投手陣は、青森大会ではタイプの違う6投手を起用し、継投で勝ち上がった。3回戦の青森山田戦では左腕横山海夏風が1失点完投、決勝では先発の石腕下山昂大が強気に内角を突く投球でチームを勝利に導いた。投手陣では力のある直球とスライダーが武器の山田怜卓がエースナンバーを背負う。長身から投げ下ろす直球が魅力の渡邊太楼も控え、層は厚い。(林泰輔)